

## 公益財団法人フジシールパッケージング教育振興財団

### 2019年度奨学生募集要領「一般学生向け」

#### 1、趣旨

公益財団法人フジシールパッケージング教育振興財団（以下本財団という）は、商品パッケージの機能的・表示的役割の振興を図るため、向学心に富み、学業優秀者であり、かつ、品行方正である学生のうち、商品パッケージの研究開発に従事することに興味・関心を寄せる国内および海外の大学生・大学院生に対して奨学金を給与し、もって社会有用の人材を育成することを目的とします。

#### 2、特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給与とし、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。
- (3) 他の奨学金との併給は、原則として認めません。  
(但し、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は除きます。)

#### 3、奨学生の応募資格

- (1) 向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの。
- (2) パッケージに興味・関心のあるもの。
- (3) チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの。

#### 4、採用人員

大学生	37名（第2学年 2名、第3学年 35名）
大学院生	12名（大学院修士1年 12名）

#### 5、奨学金の額と給与の方法

##### (1) 給与金額

大学生	月額5万円
大学院生	月額6万円

##### (2) 給与期間

奨学生に採用したときから、正規の最短修業年限の終期までとします。

但し、各学年の進級時に応募資格に沿ってレポート提出による適正審査を行い、継続の可否を決定します。

##### (3) 給与の方法

奨学金は原則として、6月9月12月及び3月に各3か月分をまとめて直接本人に給与します。（本人名義の銀行等の預金口座に入金します。）

#### 6、奨学金の休止、停止または廃止事由

- (1) 退学したとき。
- (2) 奨学生が休学し、または長期にわたって欠席したとき。

- (3) 奨学生が原級にとどまったとき、または卒業延期の恐れが生じたとき。
- (4) 傷い、疾病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (5) 奨学生の学業成績または性行が不良となったとき。
- (6) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (7) 本財団が指定する義務を怠ったとき。
- (8) その他奨学生として適当でない理由が生じたとき。

尚、大学休学を伴わない海外留学は、奨学金の休止理由にはなりません。

## 7、手続

### (1) 提出書類

- ① 奨学生申込書（本財団指定用紙を使用し、保証人と連署。保証人は原則として保護者とすること）
- ② 大学の成績証明書
- ③ 大学からの推薦書
- ④ 大学の在学証明書
- ⑤ 審査のためのレポート（添付資料を参照）

### (2) 提出方法

本人が書類を揃えて、大学事務局を通じて本財団宛て郵送すること。

### (3) 提出期限

## 8、平成 31 年 3 月 29 日 財団必着

### (1) 提出先（連絡先）

〒532-0003

大阪市淀川区宮原 4 丁目 1 番 9 号

公益財団法人フジシールパッケージング教育振興財団 事務局

TEL: 06-6350-1089 FAX: 06-6350-3053

## 9、奨学生の決定

- (1) 奨学生の決定は、本財団の奨学生選考委員会の選考を経て理事会が行い、その結果を本人に通知します。
- (2) 選考の経過および決定の理由は公表しません。

## 10、奨学生の義務

奨学生は 6 月 29 日（土曜日）に行われる認定式（大阪）、11 月 1 日（金曜日）に行われる研修会（東京）に出席するとともに、本財団からレポート、制作物などの提出を求められた場合（年 4 回程度）は遅滞なく提出しなければなりません。各行事に出席するための交通費、必要な場合の宿泊費は、財団より支給します。奨学生で希望者は、当財団が大阪にて行う 6 月 29 日（土曜日）の財団 OB・OG 交流会及び 9 月 27 日（土曜日）の就職セミナーへの参加ができます。

以上

# フジシールパッケージング教育振興財団 奨学金申込書

年 月 日 現在

大学名	学部	学科	学年	写真	
フリガナ		学籍番号			
氏名 印		性別 男・女	生年月日 年 月 日生		
現住所 〒		電話	携帯電話		
(メールアドレスのフリガナ) E-mail					
緊急連絡先		住所 〒			
フリガナ		電話			
氏名 印	関係				

年月	学 歴(高校卒業以降)

ご家族氏名	続柄	年齢	ご職業等

資格・TOEIC/TOEFLなどの点数・賞罰

海外留学・海外駐在について(経験・予定・希望など)

1. 奨学金を希望する理由 及び 用途

2. 学んでいる内容・研究内容

3. 学業以外で取り組んでいること(ボランティア活動・サークル・趣味・他)

4. 卒業後の進路・目標

5. パッケージングに関して学んでいることやパッケージングへの興味・関心

6. 今までで一番のチャレンジ

7. 国際的な興味・関心事について

## 2019 年度奨学生申請レポートテーマ

フジシールパッケージング教育振興財団

下記2つのテーマの内、いずれか1つを選択してレポートを作成してください。

パッケージの定義や本質（機能や役割等）を考え、あなたのバックグラウンド（専門分野・趣味嗜好など）、社会現象（E コマース、SDGs、環境問題、少子高齢化など）や市場ニーズ、また、パッケージに触れる様々な方々の立場に立ち、発想を膨らませてレポートを作成ください。

記

### 1. 「既存商品のパッケージの改善提案」

現在、市場に出ている、または 出ている商品のパッケージの改善提案です。  
（全く違う包装形態からの転換や新しい機能の追加など）

### 2. 「あたらしいパッケージの提案」

現在、市場に出ていない、新しいパッケージの提案です。商品化されていないモノや、未来に現れるだろう「夢」のパッケージなど、自由な発想で提案ください。

- ・ レポートは A4 用紙 2 枚までとします。
- ・ フォーム・形式・書き方（ワード・手書き）等、一切自由です。

以上

平成 年 月 日

殿

筑波大学長  
永田 恭介

## 推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群 課程	学類 研究科	年次
氏名	_____			

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等 所属 氏名 印

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	_____学群 _____学類 _____年次										
	学籍番号						性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )		
	フリガナ											
	氏名						家族住所			〒 _____ TEL ( _____ )		
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母					年		万円	万円		
		父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( )										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( )										
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
	別 居 者 に × 印	就 学 者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額		
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無		続柄 ( ) 氏名 ( ) 手帳番号 ( )					万円		
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 ( 千円 )					認 定				
	アルバイト		月額 ( 千円 ) 内容 ( )					総収入金額		① 万円		
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )					必要経費		② 万円		
		申請中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )					特別控除額		③ 万円		
	その他の収入		月額 ( 千円 ) 内容 ( )					総所得金額		④=①-②-③ 万円		
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数							家計充足率		⑥=④÷⑤×100		

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。  
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。  
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)  
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。  
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。